

せいけん
詩集

第百六篇

作：近藤せいけん

『人生訓 其の九』
「絆」

人と人の強い 結びつき
最も強い 家族との愛

人は一人では
生きてゆけないから

できるなら
自分から手を さしだして
結びあう 絆という 人生

手と手を
心と心を
結ぶ

絆
愛
あなたに

